

■平成28年度当初予算要求 ②要求状況

部局名	健康医療部
-----	-------

(単位：百万円)

【上限超過額】

政策的経費		(一般財源)
H28要求額	α	(1,717)
要求上限額	β	(1,448)
要求上限超過額		(269)



【全体総括】

健康医療部においては、その施策のほとんどが「府民の生命と健康」、いわゆる【いのち】を守るものとして必要と考えており、「ミニマムのセーフティネットとして必ず実施すべき施策」と位置付けつつ、事業の必要性、効果等を厳しく精査の上で要求を行ったところ。

やむを得ず一般財源縮減の目安を超えた要求となる主な要因は、大阪府財政構造改革プラン（案）に基づき中河内救命救急センター運営委託について現行の保健医療財団から東大阪市設置予定の地方独立行政法人へ変更するため、財団職員の身分移行に伴う退職金約2億3千2百万円を計上することによるもの。

【部局長マネジメントによる削減効果】

取組み項目	取組み内容	削減効果額	
		事業費	(一般財源)
口腔保健対策費（経常的経費） （在宅寝たきり老人等訪問歯科事業）	地域医療総合確保基金を活用し、一般財源から基金へ財源振替。	▲7	(▲7)

【主な変動要因】

事業名	個別理由	拡充・新規	H28当初要求額	
			事業費	(一般財源)
大阪府立成人病センター整備事業費	施設の老朽化、狭隘化が著しく、府民に安全で質の高い医療を提供するため、平成28年度中の開院を目指し、建替え整備事業を推進するため。	拡充	28,530	(203)
水道等指導監督事業費	市町村が実施する水道施設の計画的整備及び維持管理について、制度改正により、都道府県が国からの交付金を受けて財政支援を行うこととなったため。	新規	3,347	(0)
旧健康科学センタービル改修等事業費 （仮移転業務）	府立公衆衛生研究所の速やかな耐震化対策と旧健康科学センタービルの有効活用を図るべく、同研究所と大阪府がん循環器病予防センターの旧健康科学センタービルへの移転を推進していくため。	拡充	149	(51)